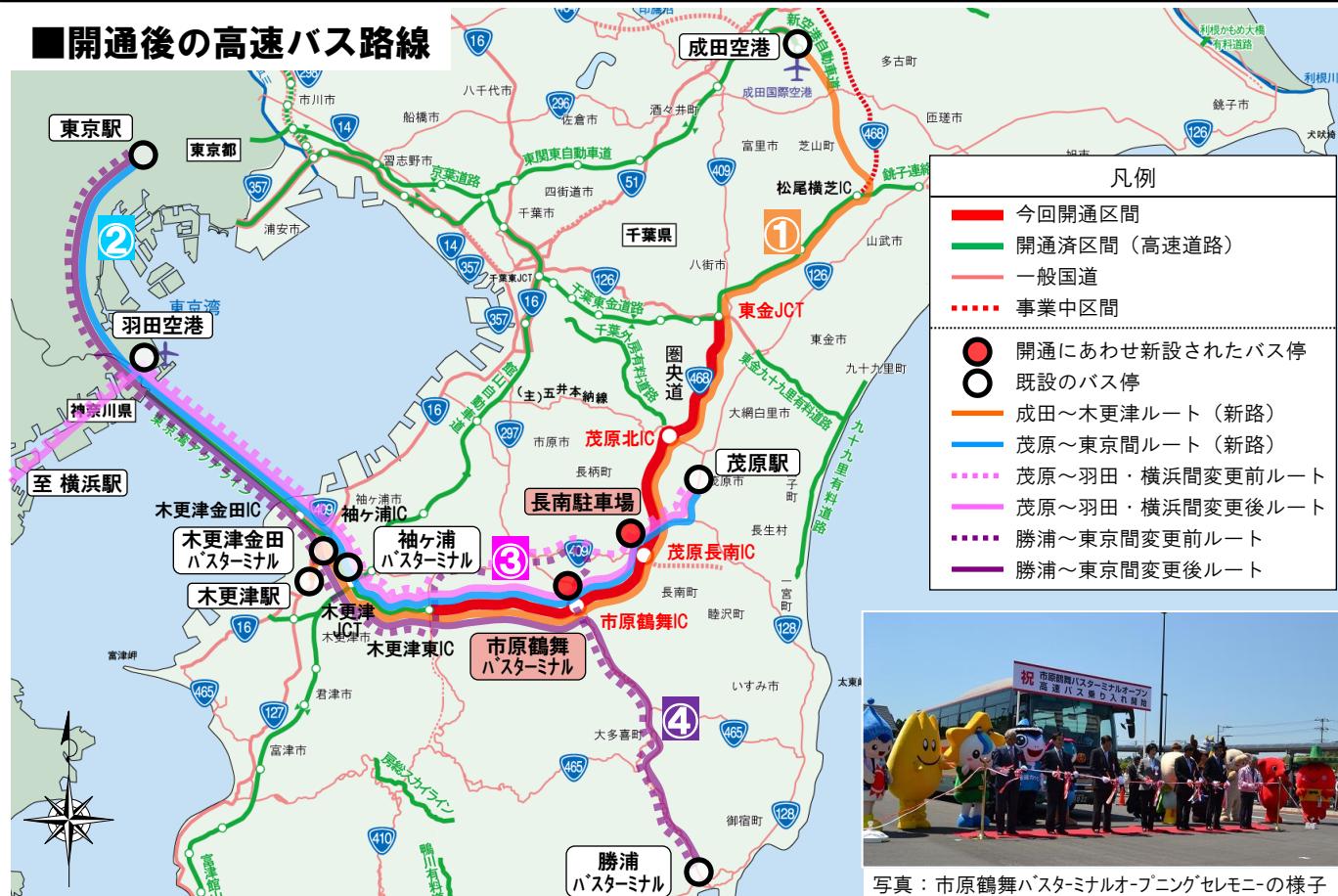


# 充実する千葉県の交通ネットワーク

圏央道の開通により千葉県と都心などを結ぶ交通ネットワークが充実。

- 新設IC周辺にパークアンドライド駐車場（市原鶴舞バスターミナル・長南駐車場）が整備され運用開始。圏央道を利用して千葉県と都心などを結ぶ高速バスが20便増加。
- バスルートを圏央道利用に変更し、所要時間が短縮。利用客からも好評で、利用客も2割程度増加。

## ■開通後の高速バス路線



注：図中の高速バス路線は、各バス事業者からの聞き取り結果。

写真：市原鶴舞バスターミナルオープニングセレモニーの様子  
出典：市原市HP

単位：便/日

単位：分

高速バス路線の便数		開通前	開通後	増減
新設	①成田～木更津間	—	5	+5
	②茂原～東京間	—	13	+13
変更	③茂原～羽田・横浜間	12	14	+2
	④勝浦～東京間	12	12	—

20便増加

高速バス路線の所要時間		開通前	開通後	増減
新設	①成田～木更津間	—	120	—
	②茂原～東京間	—	85	—
変更	※③茂原～羽田・横浜間	90	70	▲20
	④勝浦～東京間	125	110	▲15

※③：茂原～羽田・横浜間は、開通後に全便が横浜駅乗り入れ  
出典：各高速バス時刻表（平成25年7月）

### バス事業者の声



千葉県内と羽田空港・横浜方面を結ぶ路線は、圏央道を利用したルートに変更したことによって所要時間が短くなり、お客様から「早くなった」とご好評をいただいております。  
ご利用客も2割程度増加しています。

出典：バス事業者へのヒアリング調査（平成25年7月実施）

### バス事業者の声



今後、松尾横芝IC→大栄JCTが開通することで、今回の開通にあわせて新設した高速バス（木更津～成田空港）の所要時間がより短縮され、利便性向上につながるので、早期開通を望みます。

出典：バス事業者へのヒアリング調査（平成25年10月実施）